

報道機関各位

熊本大学

熊本大学学術資料調査研究推進室公開講演会
「ハーンと家族」
を開催します

熊本大学学術資料調査研究推進室では、毎年秋にラフカディオ・ハーンの公開講演会を開催しています。今年は「ハーンと家族」というテーマで取り組みます。ハーンと家族の関係を確認することによって、ハーンの生き方や考え方が明らかになってくるものと思われます。

最初の発表「ハーンの回想の中の家族」では、来日前の家族像に注目し、父母との生き別れや大叔母の破産による渡米などについての回想をもとに、家族の姿を明らかにします。次は、来日後の家族の様態に注目した「セツの家系・家族を引き受けたハーン」です。ハーンが松江から熊本に来た時は四人（本人、セツ、車夫、お手伝いさん）でしたが、熊本を去る時は九人になっていました。そこにはセツが背負い、ハーンが引き受けた小泉家と稲垣家の、明治維新以降の没落士族の家系と家族の問題があったものと思われますので、その間の事情について考察します。最後の発表は「ハーンの商品中の家族像」です。「雪女」や「停車場にて」などの良く知られた作品を取り上げ、どのように家族が描写されているかに着目し、ハーンの家族像を再構成します。

それぞれの発表によって、ハーンが抱いていた現実の家族像、ハーンが作り上げた実際の家族、虚構の中で作り上げたハーンの家族像というものが明らかになり、ハーンを理解する上での重要な視点を与えてくれるものと思われます。それはとりもなおさず、ハーンを読者だけでなく、多様な問題を抱える現代人に考えるヒントを与えてくれるものとなるでしょう。

今回の公開講演会が、大地震を経験した熊本の人たちの家族像だけでなく、自然の猛威にさらされている人たちの家族観、また、家族という認識さえなくしてしまった人たちの理解の仕方、あるいは、家族を捨てなければならなかった人たちを理解する上でのひとつのヒントになるかもしれません。近年、ますます大きな意味を持つ「家族」について聴衆と一緒に考えることができれば幸いです。つきましては、広く一般の方へお知らせいただくとともに、当日の取材方よろしくお願いたします。

記

- 【パネリスト】◇濱田 明 「ハーンの回想の中の家族」
◇西川 盛雄 「セツの家系・家族を引き受けたハーン」
◇池田 志郎 「ハーン商品中の家族像」
○司会進行 池田 志郎

- 【日 時】平成30年11月22日（木） 14:40～16:10
【場 所】熊本大学附属図書館（中央館）1階（熊本市中央区黒髪2丁目40番1号）
【対 象】一般の方（興味があるかたはどなたでも）・学生
【参加費】無料。事前申込の必要はありません。

※詳しくは図書館ホームページをご覧ください。

<http://www.lib.kumamoto-u.ac.jp/>

【お問い合わせ先】

熊本大学教育学部

池田 志郎

TEL : 096-342-2834

メール : ikedash@educ.kumamoto-u.ac.jp

熊本大学学術資料調査研究推進室

公開講演会

「ハーンと家族」



日時：平成30年11月22日（木）
14：40～16：10

場所：熊本大学附属図書館（中央館）1階

同時開催！

『ハーン初版本』

など

附属図書館にて
展示中！

平成30年11月20日～29日

【パネリスト】

- ◇濱田 明 「ハーンの回想の中の家族」
- ◇西川 盛雄 「セツの家系・家族を引き受けたハーン」
- ◇池田 志郎 「ハーン作品中の家族像」

司会進行 池田 志郎